

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、2025年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則ならびに競技注意事項により実施する。なお、本大会は広告規定を適用する。
 - (1) ウォーミングアップやダウンは、サブグラウンドを使用し、団体責任者及び保護者立ち合いのもと行う。室内練習場は、使用禁止とする。
 - (2) 招集所は100mスタート地点スタンド後付近招集広場で行う。
*プログラム記載の招集完了時刻までに必ず点呼を受けること。
 - (3) 規格サイズ外、手書きのアスリートビブスは使用できない。
(規程規格サイズ 240×160)
 - (4) トラック競技に出場する競技者の腰ナンバーは、招集場所での点呼時に係から受け取る。返却は、ゴール後に自分で腰ナンバーを外し回収かごに入れる。
 - (5) 招集場所から出発点や試技場所への移動は、係員が誘導するので指示に従う。出発点や試技場所では、審判の指示、出場確認を受ける。
 - (6) 競技終了後は、審判の指示により速やかに退場する。
 - (7) 記録速報掲示はしません。沖縄陸上競技協会ホームページに掲載する。又は当日QRコードを案内します。
 - (8) ゴミは、全て持ち帰る。
 - (9) 緊急または重要な連絡がある場合は、随時場内放送でアナウンスする。
 - (10) 【重要】ホームページ掲載の競技日程は、変更する場合がある。大会当日のプログラム冊子に掲載された競技日程を最新とする。
2. 競技について
 - (1) 事故防止のため短距離走では、ゴール後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
 - (2) トラック競技のスタート時、他の競技者の邪魔になるような発声をしてはならない。
 - (3) 欠場者のレーンはそのままあける。
3. 用器具について
 - (1) 競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使わなければならない。
 - (2) 跳躍、投てき競技の助走に使用するマークは主催者が用意する。
4. 競技用スパイクピン・シューズ底の厚さについて
 - (1) 本競技場では、スパイクピンの長さは走高跳・やり投は12mm以下とし、その他の競技は9mm以下とする。
 - (2) シューズ底の厚さについては、競技規則 TR5.2 及び競技用靴に関する規定を適用する。

5. その他

- (1) 団体での控え場所は芝スタンド又はバックスタンド裏とする。
- (2) スタンド下通路及び雨天練習場付近の選手控場所設置は禁止する。
- (3) 競技場（練習場も含む）に商社名、商品名のついたものを持ち込むことはできない。詳細は「競技会における広告及び展示物に関する規定」に準じる。
- (4) 記録の証明を希望する競技者は、記録情報室に 300 円を添えて申出をし、60 分後に受け取ること。
- (5) 抗議申立書は競技規則 T R 8（国内競技会）によって総務に提出する。
- (6) 競技場内での写真・撮影は、許可された報道カメラマンのみとする。
- (7) 競技会場内で撮影された競技写真及び動画の著作権については、大会主催者に帰属するものとする。SNS 等に無断で配信する行為は厳禁。法的に訴える場合もある。
- (8) 個人情報 は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用しない。